農家全戸配布

令和4年1月31日 (427号)

# 農業だより

ーお問合せー 新 庄 市 農 林 課 ☎0233-29-5835

Fax.0233-22-0989

## 令和4年度水田リノベーション事業について

輸出等の新市場開拓を図るため、実需者ニーズに応じた価格・品質等に対応するために 必要となる低コスト生産等の取組を行う農業者の皆様を支援します。

- ■対 象 者 水田において対象作物を生産する販売農家・集落営農
- ■対象作物 作物毎に定める低コスト生産等の取組面積に応じて、以下の単価で支援します。

対象作物 (令和4年産)	交付単価
新市場開拓用米、麦・大豆(新市場開拓向け又は、加工向け)、 高収益作物(野菜・果樹/新市場開拓向け又は加工・業務用)、 子実用とうもろこし (※R4年度より)	40,000 円/10a
加工用米	30,000 円/10a ※R4年度より

- ※支援を受けた水田は、水田活用の直接支払交付金の対象外となります。
- ■取組要件 農業者又は集出荷事業者が実需者と販売契約等を締結すること ・作物毎に定める低コスト生産等の取組メニューから3つ以上を行うこと
- ■申込締切 2月18日(金)

JA、集荷事業者に取組面積や販売契約数量等について相談してください。 ※申請書類は令和4年産の生産の目安(内示)に同封します。(2月上旬発送予定)

問い合わせ先:農林課農政企画室 0233-29-5835 (直通)

## 需要に応じた米生産等に係る地域説明会中止のお知らせ

需要に応じた米生産(生産の目安)等に係る事業内容について、例年2月中旬に開催しておりましたが、 県内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大、まん延防止等重点措置が適用されたことを踏まえ、 説明会を中止とさせていただきます。

説明会で使用する資料については、令和4年産の生産の目安(内示)とあわせて送付させていただきます。 内容についてお問い合わせがある場合には、農林課農政企画室までご連絡ください。

問い合わせ先:農林課農政企画室 0233-29-5835 (直通)

## 6次産業化実践事業「食品加工の実践セミナー」開催!

新庄市における6次産業化推進事業として、食品加工品の開発・販売を研修するセミナーを開催いたします。今回は、自家野菜など、地域食材を使った加工品、漬物・惣菜を中心とした加工の実践と、販売手法のセミナーです。既に実践している方も、新たに興味のある方も、今セミナーで独自の可能性を探しませんか?

講師は、プランナーとして県内で広く活躍されている「寒河江啓子」さんです。

#### 寒河江啓子(さがえけいこ)さん

#### 公益財団法人やまがた農業支援センター 山形6次産業プランナー



専門分野は農業の6次産業化(創業、食品加工、産直)、 中小企業家の農業参入、農業法人設立、農商工連携、 経営革新(食品分野)などです。

成功の秘訣を、「事業は小さく生んで大きく育てる」 「食品事故を起こさない商品づくりが絶対条件」「誰に売 るかを明確にすること」と、3本の柱を信条としています。 農産加工開発や農業経営指導、加工食品の商品提案 まで、県内で幅広く活躍されています。

	令和4年2月24日(木) 13:30~16:30
第1回	会場:新庄市エコロジーガーデン 研修室 テーマ:農産物加工の基礎知識 【座学】農産加工における基本
	令和4年3月3日(木)13:30~16:30
第2回	会場:新庄市エコロジーガーデン 食品加工研修室 テーマ:農産物加工の実践

【定員】20名(全2回のセミナー全てに出席が必要です)

【持物】筆記用具(第1、2回)、手ぬぐい・バンダナ、エプロン(第2回)

【申込】下記担当まで電話・FAX・Eメールでお申し込みください。

(FAX の場合は裏面の用紙を使用してください。)

学んでみたい内容の希望がございましたら、その旨を担当までお伝え下さい。

(例:食品衛生について、賞味期限の見極めについて、等)

申込・問い合わせ先:農林課 農業振興室 担当:武田

TEL:0233-29-5836 (直通)

FAX:0233-22-0989

E メール: nourin@city.shinjo.yamagata.jp

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催を中止する場合がございます。

### 新庄市農林課 行

(FAX:0233-22-0989)

## 「食品加工の実践セミナー」に参加します。

氏名	
住所	
電話番号	FAX
E-mail	
備考欄	講義内容についての希望などをご記入下さい。 (例:食品衛生について、賞味期限の見極めについて、等)

全2回セミナーの全てにご参加をお願いします。

※FAX でお申し込みの場合、この用紙を送信ください。

【申込・問合せ】

新庄市農林課 農業振興室 担当:武田 〒996-8501 山形県新庄市沖の町10番37号

電話:0233-29-5836(直通)

FAX:0233-22-0989

Eメール: nourin@citv.shinio.vamagata.ip

# 果樹凍霜害対策研修会のご案内

本県の果樹は、収穫量日本一のおうとう、西洋なしをはじめとして、ぶどう、りんご、桃など多くの品目が生産されていることが特徴で、関係機関が連携した「オール山形」体制でブランド力強化を推進しており、全国屈指の果実生産県となっています。今般、令和3年4月の度重なる強い降霜により、おうとう、りんご、西洋なし、かき等、多くの樹種に被害が及んだことから、本県初となる、主な樹種の凍霜害の様相、対策技術などを取りまとめた「果樹凍霜害対策マニュアル」が作成されました。その内容および効果的・効率的な防霜対策について理解を深めるとともに、産地全体の対策を講じる気運を高めていくため、研修会が開催されます。

- 日 時 令和4年2月22日(火)午後1時30分~午後3時45分
- 場 所 山形県農業共済組合本所(天童市) ※ Zoom によるオンライン開催
- 内 容(1)講演(60分)

演題:「果樹凍霜害対策マニュアル」の概要と今後の対策推進について

講師:山形県農林水産部農業技術環境課 安達果樹技術主査

∠ (2)情報提供(45 分)

**1)散水氷結法 関連機器 取扱企業:(株)三洋** 

2)防霜用オイルヒーター取扱企業:(有)秀機、花楯産業(株)

主 催 山形県農林水産部(農業技術環境課、園芸農業推進課)、山形農業改良普及 推進連絡協議会(事務局:村山総合支庁産業経済部農業技術普及課)

#### 参集節用

県内果樹生産者、JA山形中央会、JA全農山形、関係各JA、山形県農業共済組合、 山形県青果市場協会、市町村、県等(オンライン出席、会場出席あわせて約100名)

#### ★参加申し込み★

オンラインによる開催のため、最上総合支庁会場が設置されます。 参加をご希望される方は、 2月9日(火)までに下記担当までご連絡ください。

問い合わせ先:農林課農業振興室 0233-29-5836 (直通)担当:小森